

いよいよ小学校でも新学年のスタートです。新しい学年で、何かといそがしい時期だとは思いますが、学習のペースを乱さないように気をつけましょう。無理をせずに自分のペースで学習を進めていってください。

第26回～第28回では、説明文や論説文を学習することで、「文章の全体像をとらえ、論理展開を読み取る」ことを学習します。「要約」・「要旨」・「自分の意見をまとめる」と、中心となる内容をとらえることに重点を置いて取り組んでいきます。

また、語句単元となる「読む」「書く」ツールでは「重要語句（様々な言葉とその意味）」として外来語を学習し、ことわざや慣用的な表現の意味や用法を学習していきます。

宿題用教材の「栄冠への道」は、必ず授業動画を視聴した後で取り組んで下さい。

◆第26回 説明文・論説文 要約／重要語句Ⅲ

今回は「要約」することに着目して文章の中心部分をとらえることに取り組みます。文章全体の内容やそれぞれの段落の内容について、重要語句や中心文に着目しながらまとめていくことを意識してみましょう。

また、「読む」「書く」ツールでは「重要語句（外来語）」を学習します。外来語は、いわゆるカタカナ語として扱われている言葉ですが、外国から来た言葉、和製英語など様々あり、近年増加している言葉の種類でもあります。きちんと意味を知った上で正しく使えるように学習を進めていきましょう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章①・・・1～4

「読む」「書く」ツール・・・①～④

- ②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②（文章題）・・・1～4

「読む」「書く」ツール・・・①～④

- ③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第二十六回

- ④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章②・・・1～4 ※動画内で解説しています。

◆第27回 説明文・論説文 要旨と文章の展開／ことわざ

今回は文章に書かれている中心部分をつかみ、的確にまとめられるようになることが目標です。文章構成に注意しながら「結論」や「話題」、「筆者の主張」が書かれている部分を正確に読み取れるようになります。

また、「読む」「書く」ツールでは「ことわざ」を学習します。ことわざは教訓や生活の知恵を含む言葉と分類されますが、まずは言葉の形や意味、使い方を確かめることが大切です。しっかりと覚えていきましょう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章①・・・1～3

「読む」「書く」ツール・・・①～⑤

- ②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②（文章題）・・・1～4

「読む」「書く」ツール・・・①～③

- ③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第二十七回

- ④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章①・・・オプション 探求

文章②・・・1～7 ※動画内で解説しています。

「読む」「書く」ツール・・・(再確認) ⑥～⑩

◆第28回 説明文・論説文 自分の意見／慣用的な表現Ⅰ

今回は「自分の意見をまとめる」ことに取り組みます。「何について」の意見を考えるのか、という前提を作るために、文章の話題や筆者の考えに着目して文章全体のつながりを理解することが必要です。設問の指示にも注意しながら、自分の考えを説明してみましょう。

また、「読む」「書く」ツールでは「慣用的な表現（慣用句）」に取り組みます。ことわざと同じように、言葉の形や意味、使い方をしっかりと覚えていきましょう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章①・・・1～5

「読む」「書く」ツール・・・①～⑥

- ②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②（文章題）・・・1～4

「読む」「書く」ツール・・・①～③

- ③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第二十八回

- ④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章②・・・1～8 ※動画内で解説しています。

「読む」「書く」ツール・・・(再確認) ⑦～⑬

(ご購入されている方のみの案内です)

「語句のまとめ」の教材について、こちらは宿題用の副教材として運用しています。

本科テキストと連動しない形で、語句の問題に取り組むことで幅広い知識の習得を目的として、前期第 19 回の宿題として「語句のまとめ」第 1 回、前期第 20 回の宿題として「語句のまとめ」第 2 回・・・、という形で取り組む形を想定しています。

今回、4 月度につきましては、第 26 回＝第 8 回、第 27 回＝第 9 回、第 28 回＝第 10 回が宿題となります。前半 2 ページ「入試に向けて知識を定着させよう！」の部分をまずは取り組みましょう。

後半 2 ページ「知識をさらに深めよう！」の部分は応用問題の位置づけです。時間に余裕がある場合、その単元が苦手である場合、第一志望校で頻出の単元である場合などは取り組んでみてもよいと思います。

4月からは、いよいよ小学校でも6年生に進級しましたね。新しいクラス、新しい時間割など変化のある時期ですが、学びは継続してがんばっていきましょう。4月は「割合と比」という抽象的な概念を扱う単元が続いていきます。難しい単元ですが、理解が深まると、大きな武器にもなります。しっかりと取り組みましょう。各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第26回 割合と比 ～比が使われている文章題～

第25回で学んだ「割合」とは、一方が一方の何倍なのかをあらわしたものでしたね。このとき、何倍であるかを表わす数は、小数や分数のときが多かったですね。今回の「比」も基本的には同じです。それを一歩進めて、「2量を整数の関係で比べてみよう」として考えていくことです。そのときに、重要なことは、「今あつまっている数は実数なのか、比なのか」を明確にしていくことです。この2つが混ざってしまうと、正答にはたどりつきません。そのためにも、比には「○」や「□」などを付けて分けるように心がけてください。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認して、理解を深めましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②、知識技術□1～□5

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・□1～□4

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法□1, □2, □5, □12

栄冠への道・・・学び直し③□1, □3, □8

◆第27回 割合と比 ～濃度～

食塩水の濃度とは、「食塩の重さは食塩水全体の何倍にあたるのか」を表わしたもののなので、割合と基本的な構造は変わりません。その視点を常に持つておきましょう。問題に取り組むときは、ビーカー図をかきながら食塩の重さを明確にしていくことを心がけてください。その上で、面積図を利用して比を中心に取り組む問題もあります。たくさん問題も収録されていますので、どんどん解いていきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認して、理解を深めましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②③④、知識技術□1～□7

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・□1～□7

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法[1], [2], [5], [11]

栄冠への道・・・学び直し③[1], [2], [3], [4]

◆第 28 回 割合と比 ～お金に関する問題～

今回学ぶ「売買算」では、用語の意味をしっかりと理解しておく必要があります。「原価・仕入れ値」「定価」「売値」「利益・もうけ」などは単独で使われることはなく、それぞれ密接にからんでいます。その関係をおさえるためにも、問題文は必ず正しく読みとりましょう。「もとにする量」は何なのかを意識することが大切です。「売買算」は他分野と融合されることが多いので、きちんと理解していきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認して、理解を深めましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②③④、知識技術[1]～[7]

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・[1]～[8]

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法[2], [3], [4], [5], [6]

栄冠への道・・・学び直し③[1], [2], [4], [5],

発展講座で扱う問題は応用力を必要としますので、問題によっては難しいと思いますが、動画を見ながらしっかりと学習していきましょう。

◆第26回 割合と比 文章題における比の活用

今回は、比を利用して解いていく文章題を学習します。問題で与えられた比や割合をもとに、数量を①などの整数とおくことで、わかりやすく整理していきましょう。線分図や表、やりとりを表す図なども活用してください。また、やりとりの問題では和が変わらないことに注目する、同じ量ずつ増えたり減ったりする問題では差が変わらないことに注目するなど、定番のパターンをきっちりと使いこなせるようにしておきましょう。

なお、**10**、**13**、**15**、**16**、**18**は発展問題の中でも特に難度の高い問題になっています。できる範囲で取り組んでください。

◆第27回 割合と比 濃度の変化

今回は、食塩水の濃度に関する問題を学習します。式はもちろん、食塩水のやり取りを整理する図や面積図などを書きながら解くように心がけましょう。**3**や**9**のような「2つの容器から食塩水を同時に取り出して入れかえると濃度が同じになる」という問題はよく出題されるパターンです。よく復習しておきましょう。

なお、**12**、**14**、**15**、**16**、**19**、**20**は発展問題の中でも特に難度の高い問題になっています。できる範囲で取り組んでください。

◆第28回 割合と比 お金の動き

今回は、売買に関する問題を学習します。原価・定価・売値・利益の関係を整理しながら解いていきましょう。具体的な金額が問題文で示されていない場合には、基準となるものを①とおいて表すなどの工夫が必要です。また、複数個を売買する問題はさらに条件が複雑になります。仕入れ総額・売り上げ・総利益の関係がわかりやすくなるように整理して解きましょう。

なお、**10**、**11**、**16**、**17**は発展問題の中でも特に難度の高い問題になっています。できる範囲で取り組んでください。

小学校でも、いよいよ6年生に進級します。心も体も元気よく、力いっぱい大きな一歩をふみだしましょう。

4月の理科では「月」「気象」「気体と化学反応」について学びます。いずれの単元でも、なぜ、そのような現象が起こるのかという原理の理解が大切です。また、三日月や上弦の月という名前や、いろいろな気体の性質も、正確に覚えていきましょう。

◆第26回 月

毎日、月を観察すると、少しずつ形が変わっていくことがわかります。なぜ、丸いはずの月の形が変わって見えるのでしょうか。月の形の変化の規則性とその理由や、日食や月食といった天文現象、そして、太陽系の惑星について学びます。月や地球などの天体の動きによって、地球からの見え方がどのように変化するのか、正しく理解しましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・月の形が変わる原因を理解しよう。
- ・月の見える方角・時刻と、月の形の間にある関係を理解しよう。
- ・月の自転周期と公転周期が同じであること、また、月の公転周期と満ち欠けの周期が異なることを理解しよう。
- ・日食、月食の仕組みを理解しよう。
- ・太陽系の惑星を地球から見たとき、地球よりも内側にある惑星と外側にある惑星で、見え方が異なることを理解しよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

- ・「本科教室」…オプション探求
- ・「栄冠への道」…学び直し①、学び直し③ 1、2、4、7

③「栄冠への道」さらに深く学ぼう：学び直し③ 3、5、6

④「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第27回 気象

太陽から熱が伝わることで、地面や空気が温まり、風がふいたり雨が降ったりします。

このような、様々な気象の変化の原因を考えてみましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・太陽高度の変化が、地温・気温に与える影響を考えてみよう。
- ・空気にふくまれる水蒸気量の変化と湿度の関係を理解しよう。
- ・フェーン現象や風のふく仕組みを理解しよう。
- ・それぞれの季節に見られる、特有の気象現象について、仕組みを理解しよう。

「栄冠への道」必ず解いてみよう

・「本科教室」…オプション探求

・「栄冠への道」…学び直し① 1、2、3、5、学び直し③ 3、4、5、6

③「栄冠への道」さらに深く学ぼう：学び直し① 4、学び直し③ 1、2

④「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②・学び直し③ 7

◆第28回 気体と化学反応

理科の実験をしていると、もとの物質とは異なる物質ができることがあります。このような変化を化学変化や化学反応といいます。今回は、特に、気体ができる時の変化や、いろいろな気体を持っている性質について学びます。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

・「中和」「酸化」「分解」について、どのような変化なのか理解しよう。

・気体を作るときに必要な薬品や器具を覚えよう。

・いろいろな気体の性質と集め方の間にある関係を調べよう。

・酸素、二酸化炭素、水素の発生量は、反応させる薬品の量とどのように関係しているのかを考えよう

・いろいろな気体の重さや、水に対する溶け方などを覚えよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

・「本科教室」…オプション探求

・「栄冠への道」…学び直し①、学び直し③ 1、3、4

③「栄冠への道」さらに深く学ぼう：学び直し③ 2、5、6

④「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第26回 律令政治と貴族の政治

奈良時代～平安時代までを学習します。奈良時代と平安時代の政治がどのようにおこなわれていたのかを確認しましょう。

①「本科教室」ここだけはおさえておこう

- ・大宝律令の内容を理解しよう。
- ・聖武天皇の政治と天平文化の内容を理解しよう。
- ・平安時代の前半の政治（桓武天皇の政治と摂関政治）の内容と国風文化を理解しよう。
- ・平安時代の後半の政治（院政と平氏の政治）の内容を理解しよう。

②「日本史資料集」ここだけは参照しておこう

- ・P 56 ⑪ P 57 ⑫ P 61 ⑬

③「本科教室」解いてみよう

- ・オプション探求、シナジー

④「栄冠への道」

- ・「思い起こし②」を読もう。
- ・「学び直し①」「学び直し③」を解いてみよう。

◆第27回 鎌倉幕府とモンゴル軍の襲来

鎌倉時代を学習します。源頼朝が鎌倉幕府をひらいた意義を考えるとともに、貴族の政治と武士の政治の違いを理解し、鎌倉幕府が衰退していく流れを確認しましょう。

①「本科教室」ここだけはおさえておこう

- ・源氏と平氏の戦いの流れを確認しよう。
- ・鎌倉幕府のしくみを理解しよう。
- ・北条氏による執権政治の内容を確認しよう。
- ・鎌倉時代の農民のくらしや商業の発達を理解しよう。
- ・元寇から鎌倉幕府が滅亡にいたるまでの流れを確認しよう。
- ・鎌倉文化を覚えよう。

②「日本史資料集」ここだけは参照しておこう

- ・P 67 ⑭ P 70 ⑮

③「本科教室」解いてみよう

- ・オプション探求、シナジー

④「栄冠への道」

- ・「思い起こし②」を読もう。
- ・「学び直し①」「学び直し③」を解いてみよう。

◆第 28 回 室町幕府と戦国時代

建武の新政から戦国時代までを学習します。室町幕府のしくみをおさえるとともに、力をつけていく農民の変化をとらえ、戦国時代へと流れていく過程を確認しましょう。

①「本科教室」ここだけはおさえておこう

- ・建武の新政が失敗し、室町幕府が成立する過程を確認しよう。
- ・室町幕府のしくみと足利義満がおこなった政治を確認しよう。
- ・農業や商業が発達するようすをとらえるとともに、力をつけた農民が団結して自治をおこなうまでに成長する過程を確認しましょう。正長の土一揆や山城の国一揆、加賀の一向一揆は必ず。
- ・「応仁の乱」があたえた影響を確認しましょう。
- ・室町文化（北山文化、東山文化）の内容を確認しよう。
- ・戦国時代の風潮を理解し、世の中の動きを知ろう。

②「日本史資料集」ここだけは参照しておこう

- ・ P 7 3 ㉘、㉙ P 7 4 ㉚ P 7 5 ㉛、㉜

③「本科教室」解いてみよう

- ・ オプション探求、シナジー

④「栄冠への道」

- ・「思い起こし②」を読もう。
- ・「学び直し①」「学び直し③」を解いてみよう。